

1. 定性評価・コメント

当ファンドではファミリーファンド方式が採られており、実質的な運用は「外国株式インデックス マザーファンド」で行われていますので、以下の運用プロセス、運用体制は主として同マザーファンドを評価対象とします。

	総合評価	「運用方針」は具体的かつ明確です。 「運用プロセス」はポートフォリオの構築、リバランス等の判断基準・ルールが明確であり、運用の継続性は確保されています。 「運用体制」は運用責任者の経験、担当ファンドへの専念度合い、運用メンバーの安定性・バックアップ体制等を含めて問題はありません。 「組織・管理体制」は運用と管理が明確に分離され、牽制機能が十分に働く体制となっています。「ディスクロージャー」は評価できる内容となっています。「企業基盤」に関して、当社は強固な経営基盤を有し、財務・業務基盤も極めて安定しています。
--	-------------	---

運用方針	日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とし、MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込み、ヘッジなし、円ベース）に連動する投資成果を目指すファンドです。実績トラッキングエラーの目標値は設定されていませんが、極力低水準に維持するよう努めます。ポートフォリオ構築には準完全法を採用し、個別銘柄のアクティブウェイト（ベンチマーク構成比からの乖離幅）を一定の範囲内に抑えます。 2023年12月に運用管理費用（年率、税抜）を0.25%に引き下げました。 なお、2023年半ば以降、運用会社では投資家本位で分かりやすい情報開示を行うことを目的として、公表ベンチマークを配当込み指数等へと変更・明確化しました。
-------------	--

運用プロセス	当ファンドでは、外国人投資不可能銘柄と信用リスク面で問題のあるネガティブ銘柄を除外した銘柄を組み入れる準完全法により、ポートフォリオを構築しています。MSCI-KOKUSAI構成銘柄の中で、定量スクリーニング基準に抵触した、もしくは短期的な信用悪化懸念のある銘柄を対象とした調査・分析結果を基に、クレジットモニタリング会議においてネガティブ銘柄を決定します。なお、上場パートナーシップ（PTP）銘柄については投資対象外とします。 ポートフォリオの構築にあたっては、独自開発したポジション管理分析システムにファンドの純資産規模、組入れ銘柄等を入力し、最小売買単位を考慮のうえ、個別銘柄のアクティブウェイトを最小化するように組入れ比率を算出します。各銘柄のアクティブウェイトは、原則として±0.02%以内に抑えるようコントロールし、また、ネガティブ銘柄がある場合には、ネガティブ銘柄相当分のウェイトを他の銘柄で補う調整を加えます。 リバランスはベンチマーク採用銘柄に入替えがあった場合や、追加設定・解約によりキャッシュ比率がベンチマークとの連動性を維持するのに必要な合理的水準レンジを超えた場合に行います。追加設定・解約等は原則として先物により対応しますが、先物比率は7%を上限とし、5%程度を目途に現物ポートフォリオの売買を行います。追加設定・解約時におけるベビーファンドのマザーファンド売買価額には追加設定・解約申込日の翌営業日の基準価額を適用し、ベンチマークとの連動性に配慮しています。
---------------	--

運用体制	運用責任者は十分なパッシブ運用経験を有しています。担当ファンド数はやや多めですが、いずれもパッシブ運用であるため当ファンドの運用に支障をきたす状況にはありません。 運用責任者交代時等は、運用経験豊富なメンバーが引き継ぐ体制をとっており、バックアップ体制に問題ははありません。 パッシブ運用の品質向上に必要な各種検討は、各運用チームとクオンツ担当のメンバーにより行われており、運用サポート体制は充実しています。
-------------	--

組織・管理体制（ガバナンス）	コンプライアンスは所管部署で日々チェックされます。結果は所定の会議に毎月報告され、違反事項は同会議で審議されます。リスク管理項目は所管部署で日々モニターされます。規制に抵触した場合は運用部門に是正要請が行われ、結果は所定の会議に毎月報告されます。パフォーマンスは所管部署が月次で評価し、結果を毎月所定の会議に報告の上、運用部門にフィードバックします。改善を要する場合には、同会議から改善要請が行われます。 所管部署はいずれも明確で、管理項目、チェック・報告頻度も十分です。売買執行部門と運用部門は分離され、それらを管理する部門も両部門から独立しています。他の独立部門による監査も行われており、牽制機能が働いています。
-----------------------	---

ディスクロージャー	目論見書には、ベンチマークならびにそれに連動させる旨の運用方針が明確に記載されています。運用プロセスはわかりやすく説明されているほか、運用リスクの説明も十分であり、充実した内容と言えます。 運用報告書には、当ファンドとベンチマークの収益率ならびに連動性に関するコメントが記載されており、十分な内容です。 月報にはベンチマークとの連動性が把握できるように、設定来および短期・中長期にわたる超過収益率や両者のリスクが掲載されているほか、ポートフォリオの概要が記載されており、十分な内容と言えます。
------------------	--

企業基盤	当社は三井住友トラスト・ホールディングスの100%子会社として強固な経営基盤を有し、極めて安定した財務基盤、業務基盤のもとに規律のある経営が行われています。
-------------	--

運用実績	直近3年間（2021年4月～2024年3月）の修正トラッキングエラー（注2）は年率0.32%と、ベンチマークと極めて高い連動性が認められます。また、直近1年間（2023年4月～2024年3月）の修正トラッキングエラーは年率0.32%、同期間における各月の1年修正トラッキングエラーも同0.32%～0.35%程度と低位かつ安定的に推移しています。
-------------	--

（注1）運用実績の分析は運用管理費用控除後ベースで実施しています。
（注2）弊社では、運用実績の評価に際して、ベンチマークとファンドの連動性をよりの確に把握するために、通常のトラッキングエラー（月次超過収益率の標準偏差）の他に、下記算式による修正トラッキングエラーも用いています。

$$\text{修正トラッキングエラー（年率）} = \sqrt{\{（月次超過収益率の2乗の平均） \times 12 \}}$$

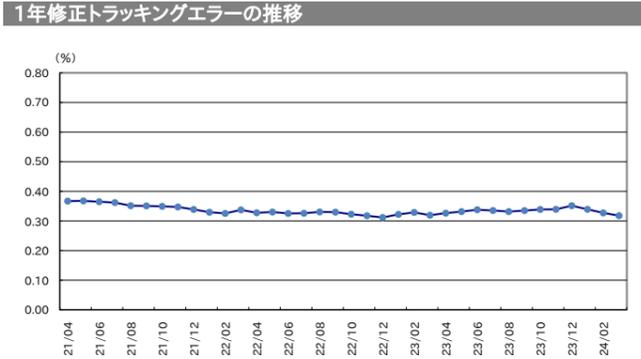
2. ファンド概要・運用実績等

ファンドの概要			
運用	三井住友トラスト・アセットマネジメント		
投資助言/一任	—		
MAB分類	外国株式（先進国）（パッシブ）		
設定日	2001年10月1日	純資産額	830億円
基準価額	65,334円	運用管理費用（注）	0.2750%
分配金	直近1年:0円	設定来累計:0円	

（注）運用管理費用は、年率、税込み（10%）表示です。

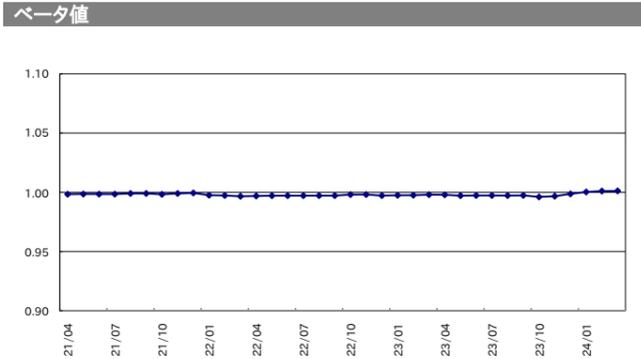
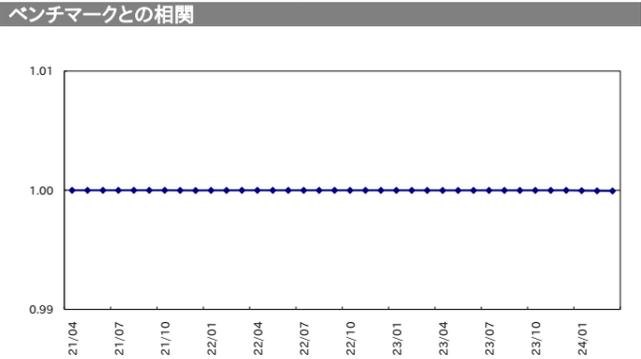


*基準価額は左目盛り、純資産額は右目盛り。
*基準価額およびベンチマークはファンド設定期間が5年未満のものは設定月末時、5年超のものは基準日より5年前の時点をもとに10,000とした指数値にて表記しています。



ファンドの収益率	当ファンド(%)	ベンチマーク(%)	累積超過収益率(%)	T.E. (年率%)
3か月	15.78	15.93	-0.14	—
6か月	22.54	23.05	-0.43	0.26
1年	42.67	44.13	-1.05	0.32
3年	74.48	80.18	-3.27	0.32

*T.E.は年率換算、月次ベースの修正トラッキングエラー



上位組入れ国			
		(単位: %)	
国名	組入れ比率	ベンチマークとの差	
1 アメリカ	73.94	-1.58	
2 イギリス	3.94	-0.10	
3 フランス	3.26	-0.11	
4 カナダ	3.18	-0.08	
5 スイス	2.54	-0.06	
6 ドイツ	2.36	-0.06	
7 オーストラリア	1.96	-0.05	
8 オランダ	1.35	-0.06	
9 デンマーク	0.99	-0.02	
10 スウェーデン	0.83	-0.02	

*組入れ比率は対純資産総額比です（ファミリーファンド方式の場合は対マザーファンド純資産総額比）。

上位組入れ銘柄				
		(単位: %)		
銘柄名	国名	組入れ比率	ベンチマークとの差	
1 MICROSOFT CORP	米国	4.76	-0.11	
2 APPLE INC	米国	4.03	-0.10	
3 NVIDIA CORP	米国	3.57	-0.09	
4 AMAZON.COM	米国	2.69	-0.07	
5 META PLATFORMS INC-CLASS A	米国	1.73	-0.04	
6 ALPHABET INC-CL A	米国	1.43	-0.03	
7 ALPHABET INC-CL C	米国	1.26	-0.03	
8 ELI LILLY & CO	米国	1.00	-0.03	
9 BROADCOM INC	米国	0.95	-0.02	
10 JPMORGAN CHASE & CO	米国	0.92	-0.02	

*組入れ比率は対純資産総額比です（ファミリーファンド方式の場合は対マザーファンド純資産総額比）。

●本レポートに関する著作権、知的財産権等一切の権利は三菱アセット・プレイング株式会社（以下、MAB）に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。
●本レポートは、投資信託委託業者等から入手した情報およびMABが信頼できると判断した情報源から入手した本レポート作成基準日現在における情報をもとに作成しておりますが、当該情報の真実性・正確性をMABIにて調査・確認したのではなく保証するものではありません。
●MABは、本レポートの利用に関連して発生した一切の損害について何らの責任も負いません。
●本レポート中のグラフ・数値等は、あくまでも本レポート作成基準日までの過去の実績を示すものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。
●本レポートは、情報提供を目的としたものであり、本投資信託の勧誘のために作成されたものではありません。
●投資信託はリスクを含む商品であり、したがって元本保証はありません。

●本レポートは、コンサルティングサービス契約に基づきMABが報酬を得て作成し、使用許諾を与えたものです。
●本レポート中の運用実績の分析は、原則として運用管理費用控除後、配当込みベースで実施していることや、ベンチマーク算出方法（配当・為替）の違い等から、投資信託委託業者等の分析とは異なることがあります。
●（累積）超過収益率のデータはMAB独自の計算によるものであり、ファンドとベンチマーク収益率の差とは一致しないことがあります。
●2.ファンド概要・運用実績等の数値は、基準日当日のデータを使用して算出するほか、基準日前日のデータを使用して算出する場合があります。
●MSCI-KOKUSAIインデックスに関する著作権等知的財産権すべては、MSCI Inc.に帰属します。MABが運用実績の分析に際して使用しているMSCI-KOKUSAIインデックス（配当込み、ヘッジなし、円ベース）は、MSCI Inc.が公表するインデックスをもとに、同社の承諾を得て、MABが計算したものです。